

# おはなしだより 3月

<年長>

## ひなまつりのおきやくさま

作: [高木 あきこ](#)

絵: [つちだ よしはる](#)

出版社: [ひさかたチャイルド](#)

群馬県上野村に伝わる「おひながゆ」という行事を題材にしたほのぼのとしたお話です。子どもたちは河原に大きな石を積み上げて「おしろ」という円い囲いを作り、そこに敷物やこたつを運び込んで、おひな様を飾り、「おひながゆ」やお菓子を食べたり、トランプやカルタをしたりして、一日楽しく過ごすのだそうです。



## かこちゃんのおひなさま 絵本

作: [高橋 昭](#)

絵: [長野 ヒデ子](#)

出版社: [ポプラ社](#)

新しいおひなさまが欲しくてならないかこちゃんに、家族がプレゼントしたものは……。あたたかな心の交流を描いた絵本。

## 6さいのきみへ

作: [佐々木 正美](#)

絵: [佐竹 美保](#)

出版社: [小学館](#)

「きみは宝物」と伝える本

きみが6さいになるまでにいろいろなことがあったね。泣いてばかりだったきみ、好き嫌いがひどかったきみ、ボタンがなかなかはめられなかったきみ…でも、今は、とても素敵な6才。パパもママもきみのことが誇らしくて、まぶしい。卒園・入学おめでとう！！

<年中>

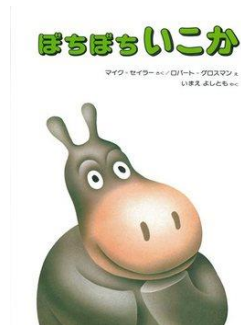
## わたしのおひなさま

作: [内田 麟太郎](#)

絵: [山本 孝](#)

出版社: [岩崎書店](#)

ももちゃんがおばあちゃんとおかあさんといっしょにおひなさまを川に流しています。すると、川の中から、手がのびてきて、ももちゃんのおひなさまが取られてしまいました。



## のはらのひなまつり

### 一桃の節句一

作: [神沢 利子](#)

絵: [岩村 和朗](#)

出版社: [金の星社](#)

色紙で作ったともこのおひなさまが、風にとばされてたんぼぼのはらの動物たちのところへ。人間も動物もひとつになれる幼児の遊びの世界で、ひなまつりの楽しい情景をいきいきと伝えます。たんぼぼびなの作り方付。

## ぼちぼちいこか

作: [マイク・セイラー](#)

絵: [ロバート・グロスマン](#)

訳: [今江 祥智](#)

出版社: [偕成社](#)

重量級のカバ君は、船乗り、飛行士、ピアニストと、次々に新しい仕事に挑戦しますが?。おかしい結末をユーモラスな絵で語ります。

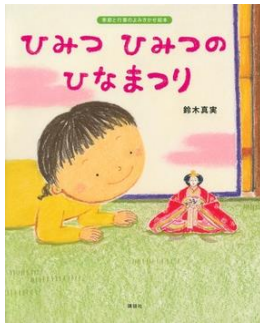
<年少>

## ひみつ ひみつの ひなまつり

作: [鈴木 真実](#)

出版社: [講談社](#)

ある日、お絵かきをしていたえいちゃんの耳に、どこからか低い声が聞こえました。「しかたない、この刀で!」。よく見ると、押し入れのダンボール箱に光るものが! 中から出てきたのはおにんぎょうでした。「うわわっ。しまった、引き返すぞ!」慌てて帰ろうとするので、「まって、帰らないで! いっしょに遊ぼう」と、えいちゃんは、ひきとめます……。ひなまつりを華やかに楽しく紹介した絵本。よみきかせ3さいから。すべてひらがな。



## ぼんぼらみん

作・絵: [藤川智子](#)

出版社: [岩崎書店](#)

お雛祭りを祝いましょう。あれあれ、お雛さまが踊りだした！  
つられておばけやら疫病神やらまでが出てきたよ。巨大なぼん  
ぼりを囲んで、みんなで一緒に楽しく踊ります。

## 三ひきのやぎの がらがらどん

作: [ノルウェーの昔話](#)

絵: [マーシャ・ブラウン](#)

訳: [瀬田 貞二](#)

出版社: [福音館書店](#)

山の草をたべて太ろうとする3匹のヤギと、谷川でまちうける  
トロル（おに）との対決の物語。物語の構成、リズム、さらに  
北欧の自然を見事に再現したブラウンの絵、完璧な昔話絵本で  
す。